

飯田善國

— 絵画と彫刻をつなぐ版画 —

2024年11月—2025年3月予定

協力：町田市立国際版画美術館、足利市立美術館

TRIAD IIDA-KAN は、飯田善國(1923-2006)の作品を収蔵・展示している美術館です。飯田は画家であり、彫刻家であり、詩人であっただけでなく、演劇や映画にも出演したことがある多才なアーティストで、1956年ローマに渡ってから、ウィーン、ベルリンと、制作拠点を移し、1967年に日本に帰国するまでは、主にヨーロッパで活躍していました。



裸婦の素描 1959年頃

本展では、飯田の数ある作品のなかでは、点数が少なく貴重なウィーン時代の版画を、関連する素描と油彩画とともに展示しています。

このころの飯田は『裸婦』を様々な技法で表現しました。また、制作の中心が平面作品から立体作品へ移っていく過渡期にあたり、作風の変化が大変興味深い、飯田ならではの展覧会となっています。

あわせて、近年新たに当館のコレクションに加わった作品を初めて展示しています。

2024年11月



『キューブ的なサロメ』 エッチング 1959年頃



2002(平成 14)年、株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズの敷地内に飯田作品を集めた IIDA-KAN をオープン。
2018(平成 30)年より運営組織を公益財団法人ハーモニック伊藤財団に変更。同年、同敷地内にある槇文彦氏設計の三棟の建築群「TRIAD」とあわせ長野県から博物館法の登録を受ける。

TRIAD IIDA-KAN

- 開館時：午前10時—午後4時
- 休館日：無休（臨時休館有）
- 入館料：無料

公益財団法人ハーモニック伊藤財団 **TRIAD IIDA-KAN**
〒399-8305 長野県安曇野市穂高 1856-1
TEL 0263-83-6800(代)
[https:// www.harmonicito-f.or.jp/](https://www.harmonicito-f.or.jp/)



公益財団法人 **ハーモニック伊藤財団**

IIDA 101

飯田善國の人と作品を次の100年に伝える
オープン・プロジェクトに参加しています

AZUMINO ART LINE
安曇野アートライン
当美術館は安曇野アートラインに参加しています

20241130